

2018.12.20

こんにちわ～ると

No. 68

半田国際交流協会だより

9月25日

インターナショナル・トークカフェを開催

半田の未来の国際化について考えるワークショップを行いました。参加者は、市の職員、議員、警察、区長、教員、ボランティアの方々など46名でした。

市からのデータ報告、区長や教員の方の事例、また、講師の神田すみれさんのお話を聞いた後、グループに分かれて意見を出し合いました。



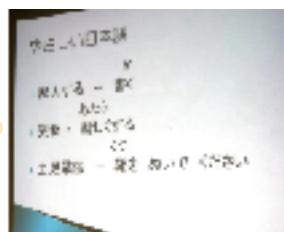
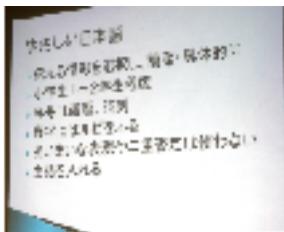
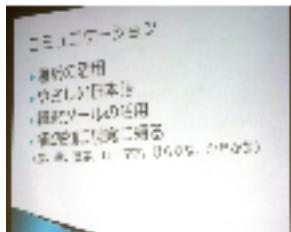
外国人にも住みやすい半田に

半田国際交流協会 国際理解・交流推進委員長
鈴木 雅貴

半田市在住の外国人の数は過去最多を記録しています。日本政府としても外国人の受け入れを促進する動きがあり、半田のみならず、日本全体で外国人の方々が増えしていくことは想定されます。

そのような現状の中、文化の違う人たちと共に生活をしていく上で、いかに違いを認め合うかが問われてきます。

参加者の方々からは、「このような場があつてよかったです」「発言する機会やいろんな意見を聞いてよかったです」などの声を、いただきました。みんなで気軽に話せる場作りなどに取り組んで、本当の意味での国際化や、住みやすい半田になっていければと思います。



多文化ソーシャルワーカー 神田すみれさんのお話



行政機関での通訳、愛知県立大学非常勤講師、多文化共生・外国人支援活動に携わるかたわら、地域のソーシャルワークにも携わる。



地域に関わる1人ひとりが

- ①なぜ外国人が増えているのかを知る(制度・背景)
- ②多文化対応力を上げる
- ③外国人住民の社会参画を支える

外国の方に日本のルールを守ってもらうことは前提ですが、多国籍化が進む中、異文化にある程度の知識を持つこと、熟語を使わず「やさしい日本語」を使うことなど、迎え入れる側として対応力をあげることが重要だと学びました。

ワークショップで出た意見

【外国人と関わり合う中で、良かった点】

- ・友達ができた。
- ・外国の文化を知る事ができた。
- ・外国の文化・価値観を知ると、改めて日本の文化がわかる。
- ・視野が広がる。

【住みやすい町にするには?】

- ・とにかくコミュニケーションをとる努力をする。
- ・半田に転入してきた時、支援ブックで説明。
- ・教育環境の充実で、日本語をわかるようにする。
- ・子どもの教育を第一に考えてあげるべき。
- ・今日のような会に、外国人にも来てもらう。



【外国人と関わり合う中で、困った点】

- ・言葉の問題があり、細かな点をわかり合えない。
- ・外国人の文化を知らない。
- ・自治区に入ってもらえない。
- ・関われる場所がない。



16th こんにちわーるどフェスティバル 世界の人たちとあそぼう!

2018
10/21
SUN.

2018年10月21日(日)、第16回「こんにちわーるどフェスティバル」を半田赤レンガ建物にて開催しました。たくさんの方にご来場いただき、9カ国の交流ブースや、国際色豊かなパフォーマンステージなどをお楽しみいただきました。



あいさつしながら
各国のブースを
まわろう!



Turkey



トルコのアクセサリーがいっぱい!

めろはば!



恒例のあいさつラリー
ブータン衣装の松石会長



少し辛いがくせになる~



ブラジルの格闘技 カポエイラ
(カポエイラ デンデ マルオ)



『グループ サヤ アンデス』による
ラテンfolkクローレ



月



日

なますべ!

Nepal



本場ネパールのカレーをどうぞ☺



インドネシアのバリダンス
(スルヤムトゥ)



『ソシオ成岩スポーツクラブ』の
笑顔はじけるチアリーディング

すらまっこしあん!

Indonesia



インドネシアは1万3千以上の
島からできていますよ!

ぼあたるじ!

Brazil



カラフルな手作り雑貨☆





NYから来半！
I.リチャードソンJr.さんとの
ジャズセッション



『名古屋アラブ音楽同好会
withベリーダンス』による
ステージ



勇壮なモンゴルダンスと
ナランホアラさんの馬頭琴



中米トリニダード・トバゴの
スチールパン
(LEEOスチールパンチーム)



インドネシアの竹製打楽器アンクロン
(LEEOアンクロンチーム)



会場の皆さんも
演奏に参加♪



体にやさしい
壺煮薬膳鳥丼はいかが？



Sri Lanka



あなたの名前をシンハラ文字で
書きますよ♡



Peru



ベトナム人日本語学習生のパフォーマンス



南米ペルーの手作り工芸品☆



アオザイでお出迎え ◎



Viet Nam



USA



英語であいさつできた～！



半田商工会議所創立125周年記念事業
ベトナム経済・産業視察研修会に参加して



こんにち

わ
べるど

No. 68



半田商工会議所副会頭 松石 奉之
(半田国際交流協会会長)

ベトナムは、日本の北海道・本州・四国を合わせた広さに9300万人が住む、社会主義共和制の国です。今回の視察は、実質GDP成長率が年6%を超え、1970年代の経済成長著しかった日本を彷彿とさせる、活気に溢れたハノイ・ダナン・ホーチミンの3都市を、5日間で巡る弾丸行程でした。

日本に来る技能実習生が学ぶ日本語学校視察、日本企業向けのソフト開発やWeb制作を行い著しく成長したIT企業や、日本からベトナムへ進出した企業の現状、ホテルなどのインフラ整備が整ってきた街並み、何よりも若者たちの未来を向いた目の輝きなど、どれをとっても刺激的でした。

労働力不足に喘ぐ日本の産業界にとって、優秀なベトナムの若者たちも、それを支える一員になってもらえるだろうと感じました。

また、日本国内で競争力を失いつつある中小企業も、グローバル化を推し進めていかなければならないのだと考えさせられました。

私たちは、諸外国の方々と共生をしていく時にいます。安心・安全で経済力のある日本の将来を、諸外国から来る方々と共に創ることを考える旅になりました。



▲バイクと人が入り乱れる街



▲ハノイの日本語学校



▲売り子さん



◀ダナンの人たちと



▲歓迎会にて日本舞踊体験

▲バスケットボール交流
(亀崎小学校にて)▲武術の礼や形の指導
(横川小学校にて)

▲みんなと給食

▲水泳指導
(ふれあいプールにて)

半田市・徐州市ホストタウン交流 徐州市スポーツ訪問団来半



11月5日から7日まで、半田市の友好都市である中国江蘇省徐州市から、スポーツ訪問団6名が半田市へ来訪しました。東京オリンピックに向けて機運醸成を図るために、スポーツや文化の交流を行いました。

小中学生を対象に、国際大会で活躍する選手を育てた徐州市のコーチ(バスケットボール、武術、水泳)の指導のもと、スポーツ交流を市内各地で開催し、有意義な時間を過ごしました。



第15回 インターナショナル ポトラックパーティ

食べ物を持ち寄って、いろいろな国の人たちと楽しく交流をしましょう！

日 時：2019年3月3日(日) 12:00～14:00

場 所：半田市福祉文化会館 2階 視聴覚室

参加費：個人会員・外国人・高校生以下 無料

一般 500円

※参加者は食べ物を一品持ち寄ってください。

申込み：半田国際交流協会

締 切：2019年2月25日(月)

半田国際交流協会にご入会ください！



年会費 個人会員	2,000円
団体会員	10,000円
法人会員(1口 5,000円)	
・従業員数 1名～29名	1口以上
・従業員数 30名～49名	2口以上
・従業員数 50名～	4口以上

申込先：半田国際交流協会(雁宿ホール内1階)
TEL:0569-26-1929 FAX:0569-26-1992
E-mail:hia@poplar.ocn.ne.jp
HP:<http://www.handakokusai.aichi.jp>



発行 / 半田国際交流協会 半田市雁宿町1-22-1

TEL:0569-26-1929 FAX:0569-26-1992